

LA1365



No.C454A

1101

モノリシッククリニア集積回路 テレビ音声IF増幅

◇ 色刷単品カタログ No.C454 とさしかえてください。

LA1365は 音声中間周波帯用ICで IF増幅の他にリミッタ, FM検波, 電子ポリューム, オーディオドライバの機能をもっている。

- 特長
 - ・出力段を直接駆動できる。
 - ・すぐれたAM抑圧度特性が得られる。
 - ・ツェナーを用いた定電圧電源を内蔵しているので 安定な動作が得られる。
 - ・低ひずみ率である。

最大定格 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

入力信号電圧	V_{in}	± 3	unit
供給電流	$I_S \text{ max}$	50*	mA
許容消費電力	$P_d \text{ max}$	500	mW
動作周囲温度	T_{opg}	-20 ~ +85	°C
保存周囲温度	T_{stg}	-55 ~ +125	°C

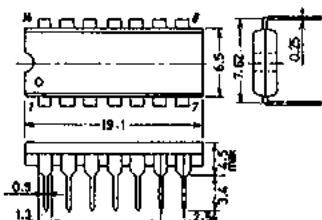
* 過焼使用の場合は R_T を超えない範囲内に $I_S \text{ max}$ を設定する。

動作特性 / $T_a = 25^\circ\text{C}$

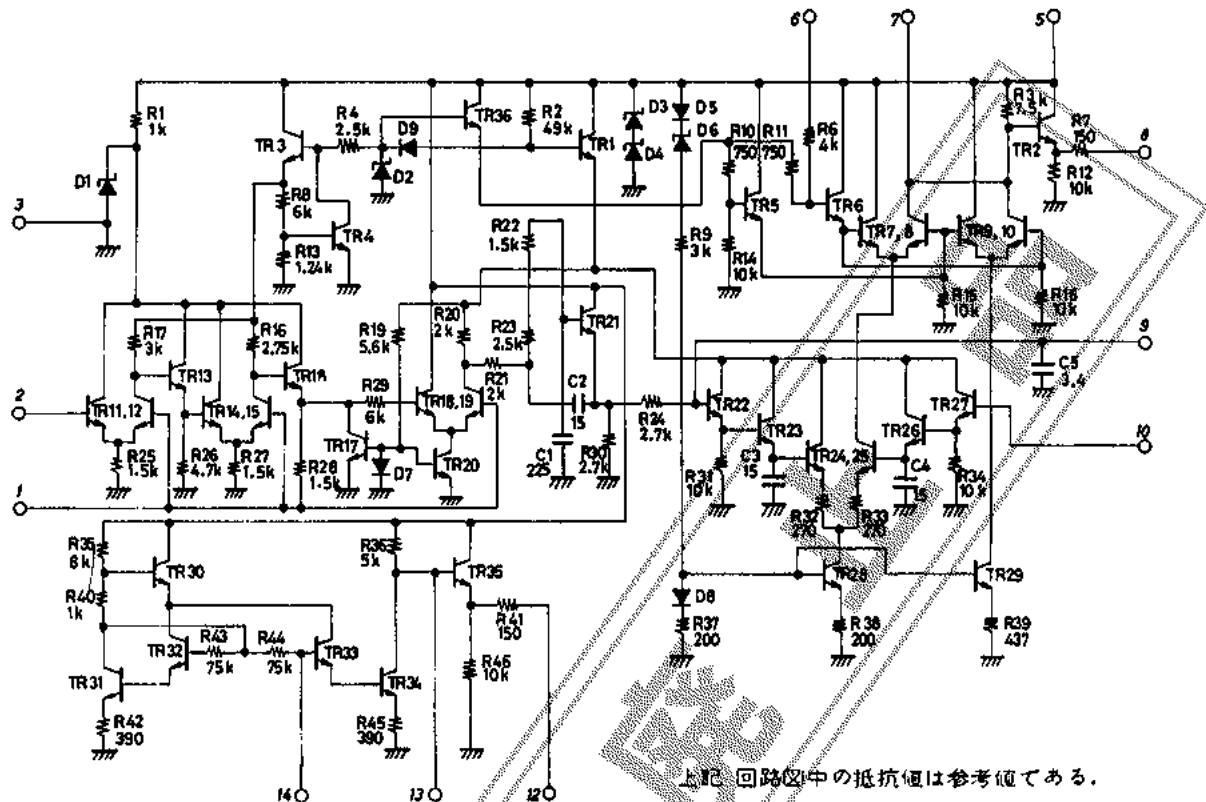
		min	typ	max	unit	
ツェナー電圧	V_5	端子5に 600V 通して 30V を印加	10.3	12.2	V	
直流供給電流	I_S	端子5に 9V 印加	10	24	mA	
端子12直流電圧	V_{12}	端子12とアース間に 3.9kΩ を接続	4.0	5.8	V	
入力リミティング電圧***	$V_{in}(\text{lim})$	$f_o = 4.5\text{MHz}, f_m = 400\text{Hz}, \Delta f = \pm 25\text{kHz}$	400	μV		
検波出力	V_o	$f_o = 4.5\text{MHz}, f_m = 400\text{Hz}, \Delta f = \pm 25\text{kHz}, V_{in} = 100\text{mVrms}$	0.50	1.07	1.45	Vrms
検波出力のひずみ率	THD(1)	$f_o = 4.5\text{MHz}, f_m = 400\text{Hz}, \Delta f = \pm 25\text{kHz}, V_{in} = 100\text{mVrms}$	2	%		
AM 抑圧度	AMR	$f = 4.5\text{MHz}, \text{AM変調度} = 30\%, V_{in} = 2, 10, 100\text{mVrms}$	40		dB	
AF ドライバ電圧利得	A_{out}	$f = 400\text{Hz}, V_{in} = 0.2\text{Vrms}$	17.5	23	dB	
全高調波ひずみ率	THD(2)	$f = 400\text{Hz}, V_{out} = 2\text{Vrms}$		5	%	

*** 入力リミティング電圧は 入力レベル = 100mV のときの出力から 出力レベルが 3dB 下がるときの入力レベルとする。

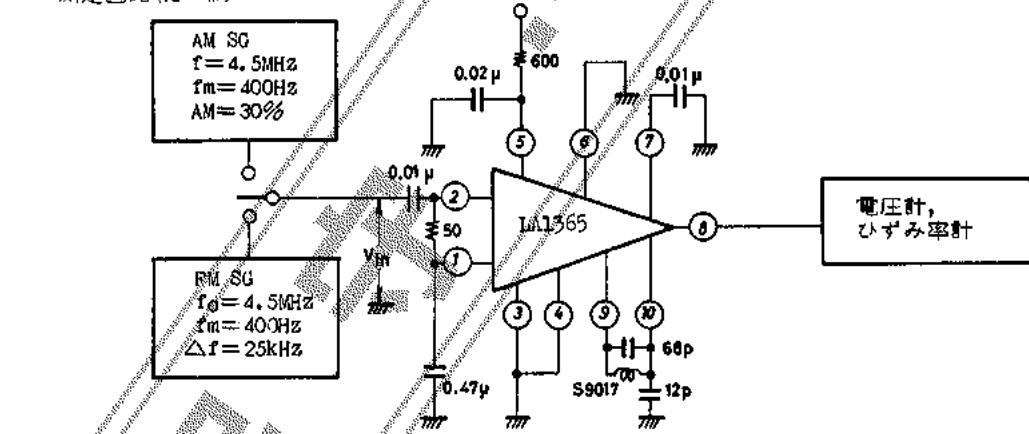
外形図 3003
(unit : mm)



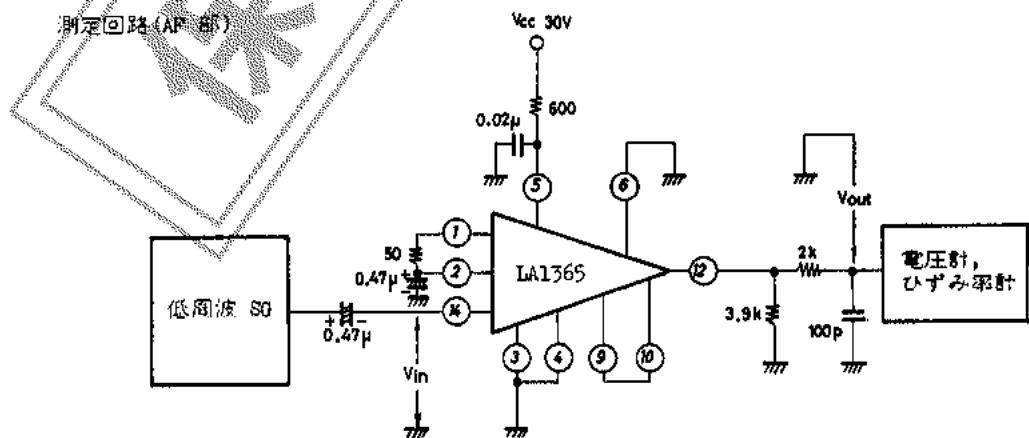
等価回路

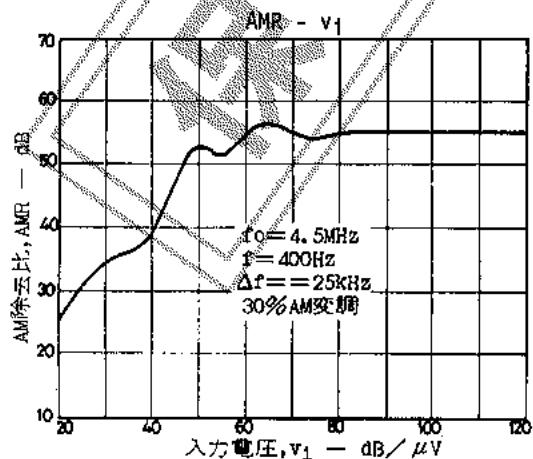
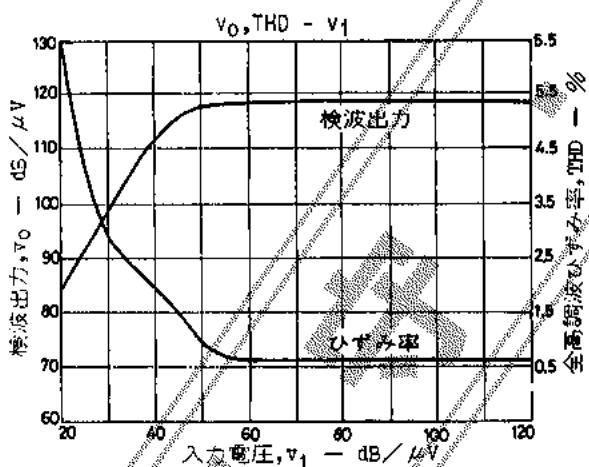
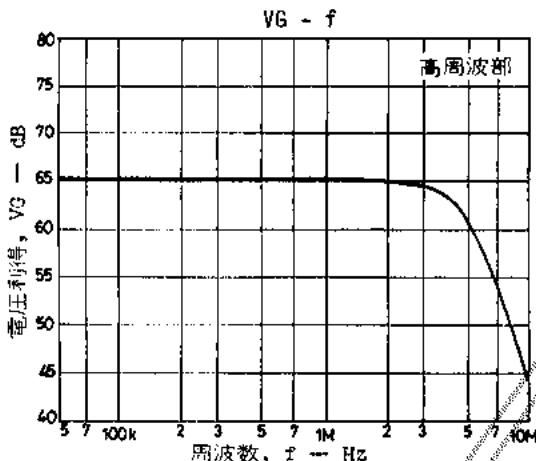
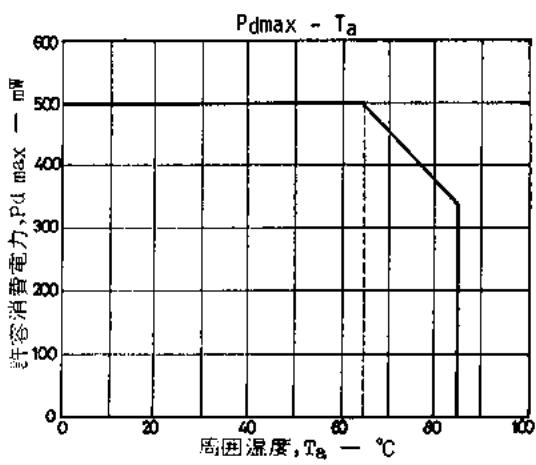


測定回路(RF部)

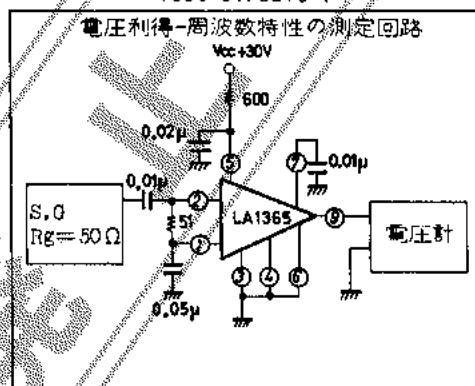


測定回路(AF部)

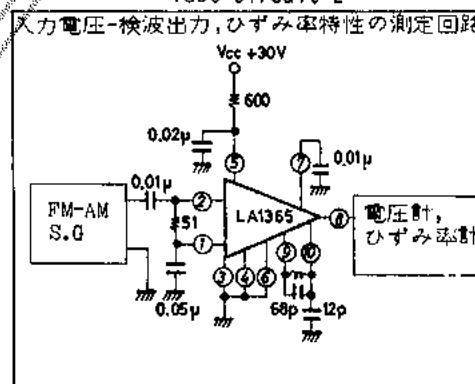




Test Circuit 1



Test Circuit 2



Test Circuit 3

